

「自律」 黒木中だより 第6号

令和5年7月20日



八女市立黒木中学校
八女市黒木町北木屋60
☎ 0943-42-0109
編集責任者 山口 繁喜

「流れ星が光っている間に願い事を言うことができれば、その願いがかなう」という話を耳にしたことはありませんか。夏休みは、その流れ星を見る絶好の機会です。三大流星群の一つであるペルセウス座流星群が7月17日から8月24日まで出現し、極大（最大）は8月13日頃となります。

ところで、星座の名前はギリシャ神話に由来するものが数多くあります。ペルセウスもヘラクレスと並ぶギリシャ神話の大英雄で、「メデューサ（全員髪の毛の一本一本が蛇で、黄金の翼、青銅の手、イノシシの牙を持ち、その姿を見た者を石に変えてしまうという恐ろしい怪物）退治」の逸話で有名です。古代ギリシャの天文学者たちは、夜空に輝く星々について、大小の星々が互いに線で結びつけて幾何学的な図形として把握し



国立天文台

ました。そして、天球上における星図の形として体系化されていくことによって、現代の星座の姿へと通じる様々な星座の形が確立されていくことになったと考えられています。

夜半過ぎから夜明けまでが見頃です。お盆頃の夜にでも挑戦してみてもいかがですか。

7月は同和問題啓発強調月間

福岡県では、同和問題の早期解決をめざして、昭和56年度から毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、各種の啓発行事を実施し、差別をなくす取組を展開してきました。また、八女市では、平成28年に施行された「部落差別解消推進法」、「障害者差別解消法」、「ヘイトスピーチ解消法」の人権三法の趣旨を踏まえ、「部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例」が施行され、部落差別をはじめ、障害者差別、女性差別、いじめ等のあらゆる差別をなくし、市民一人ひとりの人権が尊重され、安心して、誇りをもって豊かな生活ができる社会の実現をめざしています。



本校でも、7月12日（水）に人権学習を実施しました。1年生では「些々たる言辞」という教材を使い、立場の違うとももの捉え方や考え方が違うこと、相手のことを考えて行動することが大切であることを学習しました。2年生は、「日本在住の外国人の方との関わり」の例から、文化や行動の違いから誤解や偏見を生まないようにするには、

どう行動していけば共生社会の実現につながるかを考えました。3年生では、101年前につくられた「水平社宣言」について学習し、その思いと意義から差別をなくしていくために大切なものを考えました。

八女地区青少年弁論大会

7月9日 八女保護区保護司会主催による“社会を明るくする運動”として弁論大会が開催されました。本校からは さんが代表で出場しました。演題は「子どもたちの笑顔を見たくて」、 「幼稚園児のとき愛情を注いでくれた先生に感謝と憧れの気持ちを今でももっており、また、小さい子どもとふれあうことが大好きなので、将来は保育士になりたい」という内容を、落ち着いたトーンでしっかり語ることができていました。



筑後地区中学校総合体育大会

7月15日16日に卓球・ソフトボール・バレーボール大会が開催されました。日頃の練習の成果をしっかりと出すことができ、どの試合も白熱する接戦となりました。その中で、卓球男子団体が2位に入賞し、県大会（7月30日）出場を決めました。引き続き筑後地区大会が、22日23日の柔道大会、24日の相撲大会と続きます。



規範意識教室

7月19日にNPO法人子どもとメディア公式インストラクター 氏を講師として招き、「保護者と学ぶ規範意識教室」を実施しました。「今と未来を考える～情報との付き合い方～」と題して、「ネットによる誹謗中傷・いじめ等防止」のためには、インターネットの特性や注意点などを正しく理解して取り扱うことが大切であることをお話していただきました。この講演をきっかけに、情報に対する判断基準や自分を守るためのヒントを確認して、日々の振り返りをしっかりと行っていきたいですね。



☆ 保護者の皆さまへ ☆

明日から35日間の夏休みとなります。この期間にしかできない“お楽しみ”をご家族で計画してはいかがでしょうか。お子様との今、この瞬間を大切にしてください。

8月14日～8月16日は八女市立学校閉庁日のため、急な連絡は八女市教育委員会へお願いします。また、8月11日～20日の10日間は原則、部活休養日としています。